

ごあいさつ

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、12年に渡り開催されてきました旧「オホーツク網走フィルムフェスティバル」から組織体制を完全に一新し、地域から信頼され、市民に愛される映画上映イベントへと進化させることを共通の理念として、本会が本年8月末に新たに設立され、行事名も「網走映画祭」とリニューアル致しました。

本会は、幾多の映画撮影が行われてきた網走の歴史に立脚し、市民が映画に親しむ機会の創出を通じて、我が国の映像文化を下支えするとともに、内外に向けて網走の魅力の発信に努め、もって地域の文化的活動のより一層の振興を実現することを目的として活動してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

網走映画祭実行委員会 代表 中原 章博

スケジュール

11月27日（金曜日）

13:00～21:00 映画コンペ 入賞作品一挙上映 — 短編4編 中長編4編 —

11月28日（土曜日）

09:00～10:35 「網走番外地」

10:35～10:50 換気・消毒・入替のための休憩

10:50～12:25 「泣かせるぜ」

12:25～12:55 換気・消毒・入替のための休憩

12:55～14:55 映画コンペ グランプリ作品上映 — 短編1編 中長編1編 —

14:55～15:10 換気・消毒・入替のための休憩

15:10～16:45 「網走番外地」

16:45～17:00 換気・消毒・入替のための休憩

17:00～18:35 「泣かせるぜ」

18:35～18:50 換気・消毒・入替のための休憩

18:50～19:30 クロージング 映画コンペ表彰式

上映作品



「網走番外地」

●製作・配給：東映 ●製作年：1965年
●網走刑務所に2人1組の手錠につながれた新入りの囚人たちがやって来た。そのなかに鑑真（高倉健）と権田権三（南原宏治）がいた。厳寒の網走を舞台に激しいアクションと人間模様が絡み合う不朽の名作。網走の名を全国へと知らしめた1本。

●監督：石井輝男
●出演：高倉健、南原宏治、丹波哲郎、田中邦衛
●モノクロ/92分

© 東映



「泣かせるぜ」

●製作・配給：日活 ●製作年：1965年
●計画的に貨物船を沈没させ、保険金をだまし取ろうとする船主の陰謀を知った2人の船乗りが、悪玉一味と闘う海洋アクション。デビュー間もない渡哲也と石原裕次郎の初共演作。本年逝去された渡哲也さんへの追悼と感謝の想いを込めて上映。

●監督：松尾昭典
●出演：石原裕次郎、渡哲也、浅丘ルリ子
●カラー/94分

© 日活

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止を徹底します】

- ・会場入場時の検温、消毒に協力をお願いします。
- ・感染発生時に連絡が出来るよう、会場入場時において氏名、連絡先の御記入をお願いします。
- ・体調が悪い場合の来場はお控えください。
- ・会場入場時にはマスクの着用をお願い致します。
- ・上映会場は定員465席の半分以下の設定とし、定員を超える場合は入場制限を行います。
- ・上映会場は座席間隔を空け、ソーシャルディスタンスを確保します。
- ・ホールは「強制換気」を行うほか、上映の幕間にも換気を行います。
- ・上映の幕間にはお客様の出入りは動線を分散し、入退場時の「密」を避けます。
- ・上映の幕間には座席の消毒を行います。
- ・ボランティアスタッフの検温、消毒、体調管理に万全を期すほか、作業にあたる際はマスクを着用します。



新北海道スタイル